

▶ 知って楽しむーンナイトサーカス

●そもそもサーカスとは??

ローマ帝国のコロッセオで行われていた曲馬や動物芸などの見世物が起源。現在ヨーロッパでは5~10人規模のサーカスが主流で、現代サーカスと呼ばれています。

ムーンナイトサーカスでは多様なメンバーとともにインクルーシブな現代サーカスを信州から発信します!



ミュージシャン



影山ケンジントン

作曲、ライブ演奏

heartleaf music activity主宰。作曲家。ウェブライター。レーベル運営。長野県伊那市にあるテガミスタジオ経営。「heartleaf」という夫婦ユニットで音楽活動をする傍ら、里山の古民家で愛する家族と猫とのんびり暮らす音楽家。
テガミスタジオ tegamistudio.com

キャスト (50音順)



めぐみ 梨華

ジャグリングアーティスト

技術と演技が評価され数々のジャグリング大会で優勝。ディアボロの力強さ、ダイナミックさと女性ならではのしなやかさを表現。光らせたディアボロの演技など幻想的なパフォーマンスも行う。
Slow Circus メンバー。



カッチャン

パフォーマー (藤居克文)

アサルトとピンボールが大好き。TOKYO2020パラリンピック開閉会式出演。くるくるシルクメンバー。



ケイスケ

サーカスアーティスト、出演&演出

10年フランスで活動し長野県に移住。TOKYO2020パラ開会式サーカス振付、閉会式出演。
Slow Circusディレクター。
まつもとジャグリングクラブ代表。



齋藤 優衣

役者、ボールダンサー

越後妻有大地の芸術祭にて指輪ホテル作品でパフォーマンス。
TOKYO2020パラリンピック開閉会式にアカンパニストとして出演。
Slow Circusメンバー。



トッチ

パフォーマー・絵本作家 (高橋徹)

TOKYO2020パラリンピック開会式に「片翼の小さな飛行機」担当アカンパニストとして出演。
絵本「ねことコップ」「しょうちゃんとあけっぱなしおばけ」など。
くるくるシルク、Slow Circusメンバー。



神本 エリ

ボールダンサー

聴覚障害者(ろう者)でありながら国際大会で活躍するボールダンサー。
ポールダンス世界大会ハンディキャップ部門で2009年、2013年優勝。視覚の創作表現者として活躍中。耳が聞こえないというハンディキャップを乗り越えたアクロバットボール表現が得意。2020東京パラリンピック開会式ではチャイニーズボールを披露!
Slow Circusメンバー。



ハット

パフォーマー (立川真也)

2017、18年イタリアなどのフェスに出演。TOKYO2020パラリンピック開会式出演。
くるくるシルクのリーダー。
くるくるブルーチャンネル登録ヨロシク!



ルーミー

ダンサー、振付サポート (金井留美)

ポリショイバレエ学校卒業→ロシア→ルーマニア→フランスを経て松本に移住。2020年ヨコハマパトリエンナーレ「MEG-メグの世界」に母役で出演。
イッカデサーカスメンバー。



ミノッチ

中学生ジャグラー (金井美乃)

2歳より父の大道芸でデビュー。
サーカスアーティストを目指す中学1年生。
2020年ヨコハマパトリエンナーレではサーカスアニメ「MEG-メグの世界」に主演。
イッカデサーカスメンバー。



TIME

ジャグラー

ムーンナイトサーカス 2021 に引き続き今年も出演。上田市を拠点にするツリネコメンリーダーとして県内イベントに出発中!

信州ユースサーカスメンバー



ツリネコメン

筒けんアンバサダー、ジャグラー

左からTIME、ソネ、ハルキの3人で構成された上田市を拠点にジャグリング普及活動をする高校3年生集団。みなさまを笑顔にするため挑戦中!



なな・もも

高2中2の姉妹パフォーマー。新体操や松本ジャグリングクラブで培ったパフォーマンス力と笑顔で見るものを和ませます。今回はプロの舞台に初挑戦!

信州ユースサーカス

★★★

★ 10代の青少年を中心におこなうサーカスパフォーマンス ★

松本ジャグリングクラブ10代メンバーを中心に、世界に広がるユースサーカスネットワークを参考に2022年結成。
週一練習会を基本に技術の習得だけにとらわれない広い視野を身につけ、世界を楽しむ活動をおこなう。
2022年障害のあるなしに関わらずともに楽しむ「つながるサーカスワークショップ」アシスタントなど活躍。
メンバー募集中!

クリエイティブチーム



金井 ケイスケ プロデューサー、JDS 代表

中学生より大道芸を始める。日本人で初めてフランス国立サーカス大(CNAC)へ留学。仲間と結成したサーカスでヨーロッパ、中東、アフリカなど世界35カ国で公演。2011年に長野県へ移住。2016年リオ・パラリンピック出演。障害のあるなしに関わらず共にパフォーマンス活動を行う。認定NPOスローレーベル理事



伊東 純子 衣装、un-ten 代表

多摩美術大学絵画科油画専攻、文化服装学院服飾専攻科技術専攻卒業。2009年オリジナルブランドun:ten(アンテン)を立ち上げ、衣装などの注文服、アート作品など、布を使って様々なものを制作している。大道芸人やパフォーマー、コンテンポラリーダンスなどのステージ衣装多数。2018年 あざみ野こどもぎやらい「みんなでモンスター!」展(横浜市民ギャラリーあざみ野)などアーティストとしての活動も精力的に行っている。▶<https://un-ten.com>